

ツリガネニンジン（白花）

（2006年9月2日 撮影）

いずみがたけ がつじょうじゅん がつじょうじゅん
泉ヶ岳では8月上旬から9月上旬にかけて、
ひ よ あ くさち はやし み
日の良く当たる草地や林のふちなどで見かけます。

「ソバナ」の花と形がよく似ています。

てら つりがね に はな
お寺などにある「釣鐘」に似た花をたくさんつけて
おり、これが名前の由来になっています。

「ニンジン」と名前がついていますが野菜のニンジン
なかま ね かたち やくようにんじん かたち に
の仲間ではなく、この根の形が薬用人参の形に似
ているところからつけられました。

ふつう うす あおいろ はな しゃしん しろ
普通、薄い青色の花ですが、まれに写真のように白
いろ はな み
い色の花をつけるツリガネニンジンも見られます。



ソバナの花のアップ



花のアップ



釣鐘

